

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2394800045
事業所名	グループホームぴいす

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会に入会している。 情報を回覧板で収集し作品展に出店、盆踊りなど参加している。 中学校の運動会への参加、見学、隣接幼稚園との交流（収穫した芋などの提供を受けるなど）をしている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	入居者、家族、近隣住民、市担当職員の参加で、状況報告、行事報告、ヒヤリハット等連絡、相談、運営への協議など行っている。 資料作成は、持ち回りで職員が行い、パワーポイントの活用など、報告をすることを、職員の情報共有にも役立て、推進委員の方との情報共有にも役立てている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	市役所へは月1度以上の割合で訪問し、随時連絡相談をしている。 市の登録ボランティアの活用や、研修会に参加しながら、顔の分かる交流を図っている。 市、県主催の研修会、講習会に参加している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	毎月各世帯へ2通の「おたより」の発行をしている。 写真掲載の行事や施設全体の物、1通は利用者個人（家族連絡票）の物に分け、解りやすい情報共有を図っている。 年2回の家族会があり交流を図り、意見要望の収集の場としている。 随時でも意見要望を取り入れ反映している。	○
重点項目⑤		評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	—	—	—	○	○	○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
	(例示)
2. 事業所と地域のつきあい	① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示)
3. 運営推進会議を活かした取り組み	① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
	(例示)
4. 市町村との連携	① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
	(例示)
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。